

Title	史學第十七卷目次
Sub Title	
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	1939
Jtitle	史學 Vol.17, No.4 (1939. 7) ,p.1- 6
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19390700-0164

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

史學

第十七卷

目次

日本開國史上の一新史料	岩井大慧	一
香港舶遼洲の發掘に就て	松本信廣	四九
(ファン師を悼む)		
柳考		
安南松本寺釣り鐘と泰德通寶	保坂三郎	七七
諸威に於ける獨逸ハンザの商業	金永鍵	七七
——主として十六世紀に至る迄のベルゲンの商館に就いて——	高村象平	一四七
獨逸民法史の概觀		
『國際勞働者協會』の起源に就て	今泉孝太郎	一八五
我が古代宗教についての一考察	平井新	二二三
	中井信彥	二四一

幕末貨幣問題に關する若干の史料

高橋 碩一：(上)二七
(中)四五

——ブリュー・ブックを中心として——

類聚名義抄雜記

保坂 三郎 三二

徳川貨幣制度の本質について

野村 兼太郎 三四

史觀と政治

内藤 智秀 三七

アングロ・サクソンの抒情詩に就て

厨川 文夫 三九

クリニーの宗教改革運動とヒルデブランド

古部 百太郎 四五

ナポレオン時代史書籍解說

平山 繁一 四七

江南訪古記

松本 信廣 五九

支那旅行記

柴田 常惠 六三

河南省安陽郊外後岡・高樓莊兩遺跡發掘調查豫報

大給 尹 六七

海外史壇紹介

パピルス學の現狀

森 馨 八九

フイリップ二世の性格に關する新研究

平山 荣一 兮

佛獨に於ける責任問題

田中荆三..... 10K

修史史の一一般について

間崎万里..... 1回

ブレスティド石器時代の文化 (下)

間崎万里..... 111

書評

日本切支丹宗門史 上巻

今宮新..... 137

明治維新史讀本

高橋礪一..... 139

樂翁公傳

會田倉吉..... 120

出島蘭館日誌 上巻

松尾善郎..... 1回

Digging up The Past (The Romance of Archaeology with 32

pages of illustrations) by Sir Leonard Wooley.....

平山榮一..... 1回

南洋叢書

有賀春雄..... 1回

ハーナン・ト・ノ氣候と文明

有賀春雄..... 1回

日本文化史概說

淺子勝二郎..... 1回

日本神話研究

中井信彦..... 1回

株仲間の研究	中井信彦	三三三
幕末軍艦咸臨丸	會田倉吉	三四四
西洋史詳説	間崎万里	三五五
シーボルト研究	高橋礎一	三五七
西洋音樂史概説	村田武雄	五一
古代傳承研究	松本芳夫	五一五
大化革新の研究	今宮新	五一五
石門心學史の研究	中井信彦	五一七
北畠顯家卿	武田勝藏	五一〇
前野蘭化	高橋礎一	五一〇
日本國家思想	淺子勝二郎	五一
おらんだ正月	會田倉吉	五一
Essai d'une Histoire comparée des Peuples de l'Europe, par Ch-Seignobos	平山榮一	五一
各國植民史及植民地の研究	有賀春雄	五一
宮城縣別府村 _{春日} 瓦燒場	清水潤三	六六六

御鳥羽天皇を偲び奉る

武田勝藏 六八七

八坂神社文書

武田勝藏 六八八

歴史詔勅集

武田勝藏 六八九

川崎市史通史編

武田勝藏 六八九

口 繪

フィイラルフィア インクワイヤ號外二葉 (第一號)

キリヤム・アダムスの紀念塔 (第二號)

御水帳 (増田廉吉氏説明) (第三號)

古蕩博室墓内出土遺物寫眞 三葉 (第四號)

挿 繪

類聚名義抄寫本 二葉 (第二號)

支那旅行記寫眞 二葉 (第四號)

高樓莊遺跡上土排除作業 (第四號)

餘白錄

第十七卷 第四號

六

懷しきマイヤー教授逝く……………間崎万里……………八

考古學上の夢見ヶ崎……………二

文久二年遣歐使節のスケッチについて……………今宮新……………三三

開港場の外人と鐵錢……………高橋磧一……………三一〇

事變と大學……………松本信廣……………四四

彙報

支那學術調査團考古學班報告……………三一